

兵庫県のり漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 5号)

海域全般に、大型珪藻コシノディスカスは依然確認されますが、発生量は少ない状況です。海域北部では、小型珪藻のタラシオシラ等が多く確認されています。窒素は、海域東部で1~2 $\mu\text{g at/L}$ 台、海域西部で2~3 $\mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

(水温) 漁場平均14.3℃。ほぼ平年並、昨年比1.0℃低い。(塩分) 平均32.24psu。前回(32.21)とほぼ同値。

(珪藻) 海域全般に、大型珪藻コシノディスカスは依然確認されるが、発生量は少ない。コシノディスカス発生量(海水1Lあたり)は、20~50細胞(前回値:5~120細胞)であった。海域全般に、小型珪藻のタラシオシラ、キートセロス等が確認された。海域北部では、塊状の群体を形成するタラシオシラ・ディポロキクラスが多く確認された。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	16.2	14.3	14.2	15.3
窒素	3.4	2.3	4.5	2.2
リン	0.58	0.51	0.64	0.70

(12/13) (12/19)

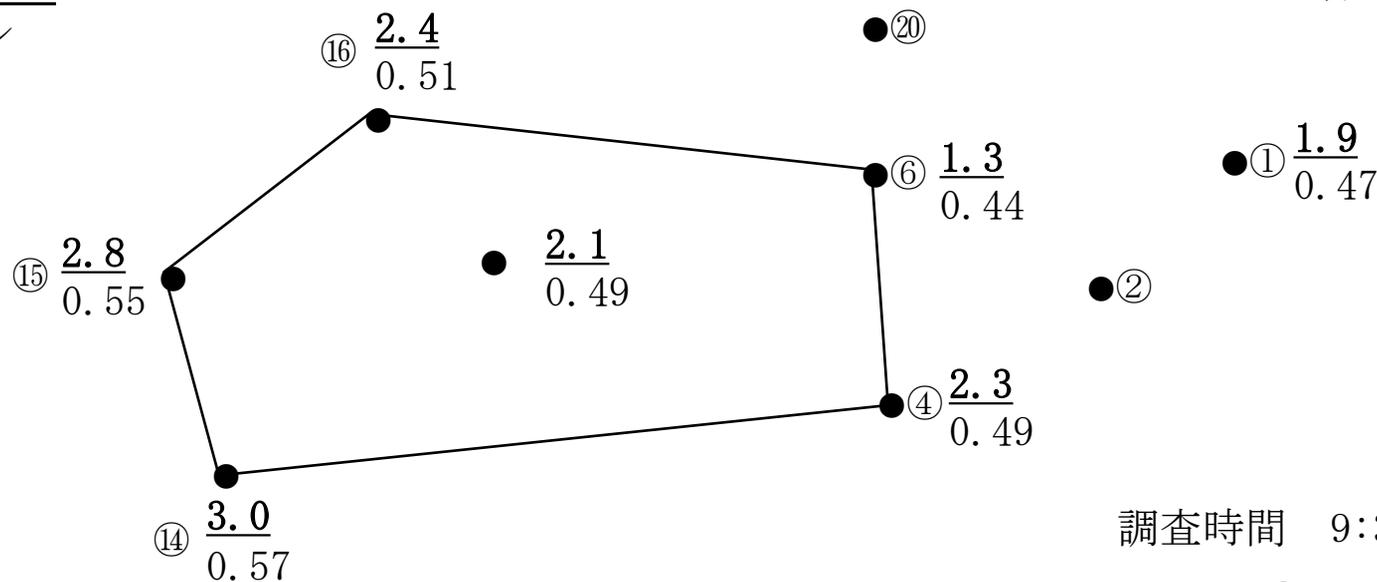
2024年12月23日調査

栄養塩図

潮：上げ始め

窒素

リン



調査時間 9:35~10:17

(カンタマ① 7:33 下げ潮)

水温・塩分図

水温

塩分

